

令和 8 年度

警視庁警察行政職員 I 類 採用試験案内

申込受付期間	2 月 24 日（火）午前 9 時 00 分 から 3 月 9 日（月）午後 5 時 00 分 まで（受信有効）	
申込方法	原則としてインターネットのみとなります。	
第 1 次試験日	4 月 19 日（日）	試験会場 警視庁警察学校等
第 1 次合格発表日	5 月 15 日（金）	合否にかかわらず受験者全員に郵便で通知します。
第 2 次試験日	5 月 30 日（土）	試験会場 警視庁警察学校等
最終合格発表日	8 月 中 旬	合否にかかわらず受験者全員に郵便で通知します。

◎ 試験日程等については、情勢により変更する場合があります。最新情報は警視庁採用サイトを確認してください。

1 試験区分及び採用予定者数等

試験区分	採用予定者数	勤務予定先	職務内容
事務	60 名程度	警視庁本部、各警察署	一般事務
建築	1 名程度	警視庁本部	建築に関する計画、設計、工事監理等
機械	1 名程度	警視庁本部等	機械に関する計画、設計、工事監督、保守管理等
電気設備・情報	10 名程度	警視庁本部等	<ul style="list-style-type: none"> ・電気設備に関する計画、設計、工事監督、保守管理等 ・情報システムの開発企画・設計・運用・保守、情報セキュリティ及び情報処理に係る新技術の調査・開発 ・通信機器（有線、無線、映像）に関する管理、運用、システム開発、整備及び映像撮影・編集 ・交通管制システム等の運用・設計・工事監督及び保守管理 ・通信指令システムの開発企画・設計・運用管理
心理	1 名程度	警視庁本部等	被害者支援、メンタルヘルス対策、心理適性検査、安全運転教育、少年相談等の心理技術に関する業務

◎ 受験申込みは、上記の試験区分の中から一つだけ選択してください。

◎ 4 月 19 日（日）に警視庁が実施する他の選考を併せて受験することはできません。

2 受験資格

日本国籍を有する人で、下表の年齢要件を満たして、活字印刷文による出題に対応できる人が受験できます。なお、地方公務員法第16条の欠格条項（※）に該当する人は、この試験を受験できません。

受験資格の有無、申込内容等について確認を行います。なお、申込内容に虚偽があると警察行政職員として採用される資格を失う場合があります。

試験区分	年齢要件
事務、建築、機械、 電気（設備・情報）、心理	平成9年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人

◎ 上表の年齢要件については、平成17年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法に基づく大学（短期大学を除く。）を卒業した人（令和9年3月までに卒業する見込みの人を含む。）又はこれと同等の資格があると認められる人も含みます。

※ 地方公務員法第16条の欠格条項

次の各号のいずれかに該当する者は、条例で定める場合を除くほか、職員となり、又は競争試験若しくは選考を受けることができない。

- 一 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 二 当該地方公共団体において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- 三 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、第60条から第63条までに規定する罪を犯し、刑に処せられた者
- 四 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

（注）民法の一部を改正する法律（平成11年法律第149号）附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者は受験できません。

3 試験日及び試験会場

	試験日	試験会場
第1次試験	4月19日(日)	警視庁警察学校等
第2次試験	5月30日(土)	

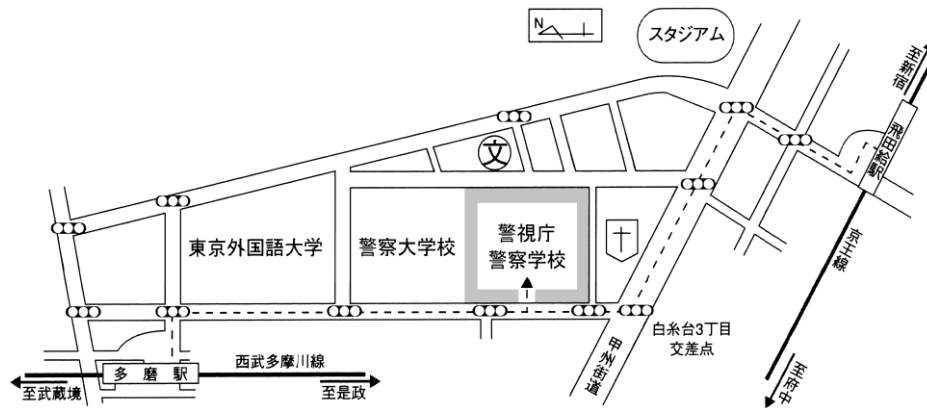
- ◎ 試験会場、受付時間などの詳細は、第1次試験受験票及び第1次試験結果通知でお知らせします。
- ◎ 試験当日、受験者は試験が終了するまで試験会場から出ることはできません。また、付添人等は会場内に入ることはできません。

警視庁警察学校

東京都府中市朝日町3丁目15番地の1

<交通の便>

- ◇ 京王線「飛田給駅」北口から徒歩約15分
- ◇ 西武多摩川線「多磨駅」東口から徒歩約15分
- ◇ 「飛田給駅」又は「多磨駅」からバスも利用できます。



- ◎ 試験会場を変更する場合がありますので、ダウンロードした受験票で試験会場を確認してください。
- ◎ 試験会場への自動車、オートバイ、自転車等の乗り入れはできません。また、近くに駐車場はありません。車での来場は近隣の方の迷惑となりますので、公共交通機関を利用してください。

4 試験の方法

(1) 第1次試験

試験区分	科目	試験の内容		時間
事務	教養試験	一般教養についての五肢択一式	40題必須解答	2時間10分
	専門試験	職務に必要な専門知識についての記述式	10題中3題選択解答	1時間30分
	論文	課題式(1,000字以上1,500字程度)	1題必須解答	1時間30分
建築 機械 電気 (設備・情報)	教養試験	一般教養についての五肢択一式	40題解答 〔30題必須解答、 14題中10題選択解答〕	2時間30分
	専門試験	職務に必要な専門知識についての択一式及び記述式	5題中3題選択解答	1時間30分
	論文	課題式(1,000字以上1,500字程度)	1題必須解答	1時間30分
心理	教養試験	一般教養についての五肢択一式	40題必須解答	2時間10分
	専門試験	職務に必要な専門知識についての記述式	5題中3題選択解答	1時間30分
	論文	課題式(1,000字以上1,500字程度)	1題必須解答	1時間30分

ア 上記試験の出題範囲は、6ページ「5 筆記試験の内容」を参照してください。

イ 上記試験の出題の程度は、大学卒業程度です。

ウ 教養試験の成績が一定点に達しない場合は、専門試験及び論文が採点の対象になりません。

エ 第1次試験の合格者は、全科目の総合成績により決定します。ただし、いずれかの科目の成績が一定点に達しない場合は、他の科目の成績にかかわらず不合格となります。

オ 上記試験の問題は持ち帰ることができます。

カ 教養試験の正答は、警視庁採用サイトで、第1次試験日のおおむね3日後から1週間公開します。

キ 上記試験の問題(著作権の関係により公開できない部分を除く。)及び教養試験の正答は、第1次試験日のおおむね3日後から1年間程度、警視庁情報公開センター(警視庁本部庁舎1階)及び都民情報ルーム(東京都庁第一本庁舎3階)で閲覧することができます。

ク 上記試験の試験問題例は、警視庁採用サイトで公開しています。

(2) 第2次試験

第1次試験合格者に対して、次のとおり行います。

科目	試験・検査の内容
面接試験（一般）	主として人物についての個別面接
面接試験（専門）	職務に関連する専門知識についての個別面接 ※事務以外の試験区分で実施
身体検査	職務遂行に必要な健康度についての検査
適性検査	警察行政職員としての適性についての検査

5 筆記試験の内容

(1) 教養試験

試験区分	出題範囲		出題数
事務 心理	知能分野	文章理解、英文理解、判断推理、 数的処理、資料解釈、空間概念	24題必須解答
	知識分野	人文科学系（文化、歴史、地理） 社会科学系（法律、政治、経済） 自然科学系（物理、化学、生物、地学） 社会事情	16題必須解答
建築 機械 電気 (設備・情報)	知能分野	文章理解、英文理解、判断推理、 数的処理、資料解釈、空間概念	27題必須解答
	知識分野	人文科学系（文化、歴史、地理） 社会科学系（法律、政治、経済） 自然科学系（物理、化学、生物、地学）	14題中10題 を選択解答
		社会事情	3題必須解答

(2) 専門試験

試験区分	出題範囲
事務	憲法、行政法、民法、経済学、財政学、政治学、行政学、社会学、会计学、経営学 ※ 各分野から1題ずつ出題
建築	都市計画、建築計画、建築環境工学、建築構造、建築材料、建築施工、建築法規、技術情勢
機械	物理、材料力学、熱力学、熱機関、流体力学、流体機械、機械工作、機械材料、計測・制御、管理工学、技術情勢
電気 (設備・情報)	数学 設備系：電気磁気学、電気回路、電気機器、電子回路、発送配電、計測・制御、電気応用、電気法規、技術情勢 情報系：情報セキュリティ、情報処理、情報通信、技術情勢 ※ 5題中3題選択解答（数学1題必須解答、設備系2題及び情報系2題の計4題中2題選択解答）
心理	心理学概論、教育心理学、臨床心理学、社会心理学、発達心理学、産業・組織心理学、心理統計、心理学一般

6 受験手続

(1) 申込方法

申込みは、原則としてインターネットのみとなります。

パソコンのほか、スマートフォン、タブレット端末による申込みができます。


※ インターネット申込みが困難な人は、警視庁採用センターにお問い合わせください（平日 8 時30分 から17時15分までの間）。

やむを得ない事情があると認められる場合は、簡易書留での申込みを受け付けます。受付期間は、2月24日（火）から3月9日（月）まで（消印有効）です。

普通郵便等で郵送した場合の事故については、一切の責任を負いません。また、持参による受付は行いません。2月24日（火）以後にお問い合わせされた場合は、受付期間に間に合わない可能性がありますので御注意ください。

申込みの際に、写真、卒業（見込）証明書、住民票、履歴書等は必要ありません。

入力された個人情報は、採用試験及び採用事務の目的以外に使用することはありません。

受付期間	2月24日（火）午前9時00分から 3月9日（月）午後5時00分まで（受信有効）
受験申込み	 https://www.keishicho-saiyo.jp
<p>◎ 警視庁採用サイトから「採用試験（選考）申込み」にアクセスし、申込受付期間、申込方法等をよく確認の上、希望する職種の受験をお申し込みください。</p> <p>◎ 期間中に正常に受信したものを有効とします。時間に余裕を持って、お申し込みください。</p> <p>◎ 申込完了後、登録されたメールアドレス宛に申込みを受け付けた旨の電子メールを配信します。</p> <p>◎ 申込時の「ユーザID」、「パスワード」は必ず控えておいてください。</p> <p>◎ システムの保守整備のため、受付期間中にシステムを停止する場合や、予期せぬ機器停止・通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切の責任を負いません。</p>	

(2) 受験票の発行

受験票の発行日	4月2日（木）
---------	---------

ア 受験票（PDFファイル）の入手方法については、電子メールで御案内します。指示に従い受験票をダウンロードして印刷してください。

イ 迷惑メールフィルタ等の影響により電子メールが届かない場合でも、警視庁採用サイトから「採用試験（選考）申込み」にアクセスし、マイページにログイン後、受験票をダウンロードして印刷することができます。

ウ プリンターを持っていない人は、ダウンロードした受験票をプリンターが接続されたパソコンに移して印刷するか、コンビニエンスストア等に設置されているマルチコピー機を利用してください。

エ 4月2日（木）に電子メールが届かない場合は、4月10日（金）までの平日 8 時30分から17時15分までの間に、警視庁採用センターへお問い合わせください。

(3) その他

採用試験に関して警視庁採用センターに提出された書類は返却しません。

7 受験上の配慮

次のア、イに該当する人は、第1次試験の受験方法として「拡大文字」、「パソコン又はワープロ」による受験を選択できます。

これらの方法による受験を希望する場合は、申込みの際に受験方法を選択してください。

受験方法の選択がない場合は、「拡大文字」、「パソコン又はワープロ」による受験はできません。

また、障害により、補装具（車椅子、補聴器等）の使用や、その他受験上の配慮を要する人についても、申込みの際にその内容を入力し、併せて警視庁採用センターへ必ず連絡をしてください（平日8時30分から17時15分までの間）。

該当者	選択できる受験方法	選択欄
次のア、イに該当しない人	受験方法は選択できません。	空欄
ア 視覚に障害があり、身体障害者手帳等を提示できる人	拡大文字の試験問題により解答	拡大文字
イ 身体障害者手帳の交付を受けており、上肢障害又は言語及び上肢重複障害を有し、その障害の程度が1級又は2級の人 (文字を書くことが困難な人に限る。)	パソコン又はワープロを使用し て解答 (パソコン又はワープロ等は貸 出しできません。)	パソコン 又は ワープロ

8 試験結果の通知（合格発表）及び試験成績の通知

（1） 試験結果の通知（合格発表）

	発送日	通知（発表）方法
第1次試験 結果通知	5月15日（金）	可否にかかわらず、受験者全員に郵便で通知します。 合格者については、第2次試験受験票を兼ねます。
最終試験 結果通知	8月中旬	可否にかかわらず、受験者全員に郵便で通知します。

- ◎ 第1次試験合格者及び最終合格者の受験番号は、警視庁採用サイトに掲載します。なお、郵送による通知が正式な合格発表となりますので、可否は必ず郵送された通知で確認してください。
- ◎ 電話による照会には応じません。
郵便事情により、到着まで数日かかる場合があります。
ただし、5月21日（木）までに第1次試験結果通知が届かない場合は、5月29日（金）までの平日8時30分から17時15分までの間に、警視庁採用センターへ必ずお問い合わせください。

（2） 試験成績の通知

この採用試験の成績は、全ての科目を受験した本人に通知します。

対象	通知内容	通知方法
第1次試験不合格者	第1次試験の受験者数、合格者数及び順位	試験結果通知に併記してお知らせします。
第2次試験受験者	第2次試験の受験者数、合格者数及び順位	

9 採用、主な勤務条件等及び昇任制度

(1) 採用の方法及び時期

- ア 最終合格者は、第1次試験、第2次試験及び受験資格の確認の結果を総合的に判定して決定し、採用候補者名簿に登録します。
- イ 採用候補者名簿に基づき、意向聴取等を行い、採用者を内定します。
- ウ 採用は、原則として令和9年4月以降順次行われます。ただし、欠員状況等により、令和9年3月以前に採用される場合もあります。
- エ 採用候補者名簿は、原則として名簿確定日から1年を経過すると失効します。
- オ 採用時に、約1か月間の研修（全寮制）があります。

(2) 主な勤務条件等

- ア 勤務時間
原則として週38時間45分、1日7時間45分
- イ 給与

初任給	290,400 円
-----	-----------

- (ア) この初任給は、令和8年1月1日現在の給料月額に、地域手当（20%）を加えたものです。
- (イ) 上記のほか、在職期間及び勤務成績に応じて期末・勤勉手当（年間おおむね4.90月分）が支給されます。また、支給要件に基づいて扶養手当、住居手当、通勤手当などが支給されます。
- (ウ) 学校卒業後の職歴等がある人は、一定の基準により加算される場合があります。
- (エ) 採用前に給与改定等があった場合は、その定めるところによります。

(3) 昇任制度

警察行政職員の昇任制度は、学歴等によらない能力主義に基づく昇任選考により、上級幹部への道が開かれています。

■ 問合せ先

警視庁採用センター

〒183-8555 東京都府中市朝日町3丁目15番地の1

[フリーダイヤル] 0120-314-372 / [代表] 03-3581-4321（自動音声ガイダンス）

<https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/saivo/>

警視庁採用サイト、LINE、X（旧Twitter）、Instagramで採用試験（選考）情報や採用イベント情報を随時発信しています。災害等、緊急時のお知らせはLINE又はX（旧Twitter）アカウントを御確認ください。

